

地域と共に歩む広報誌

2025年3月発行
第36号

なんぷう



11月9日(土) 院内災害訓練の風景

日本医療機能評価機構（一般病院）認定病院

県立日南病院

〒887-0013 宮崎県日南市木山1丁目9番5号

TEL 0987-23-3111

FAX 0987-23-5142

<https://www.nichinan-kenbyo.jp>

Eメール: nichinan-hp@pref.miyazaki.lg.jp

基本理念

- 患者本位の病院
- 高度で良質な医療を目指す病院
- 地域社会に貢献する病院

基本方針

- 患者の人権を尊重し、安全で信頼・満足していただける医療の提供に努めます。
- 常に研鑽に努め、医療水準の向上に努めます。
- 医療の面から、住民が安心して暮らせる社会づくりに貢献します。

特集

院内災害訓練を実施しました

当院は、宮崎県より**災害拠点病院の指定**を受けています。県内や隣県で災害が発生し、通常の医療体制では、被災者に対する適切な医療を確保することが困難な状況となった場合、宮崎県知事の要請により、**傷病者の受け入れ**や**医療救護班の派遣**などを行います。

今回、8月に発生した日向灘地震の反省を踏まえ、日南学園の看護科・看護専攻科の皆さまのご協力をいただき、**南海トラフ地震を想定した院内の災害訓練**を実施しました。

災害拠点病院

地震・津波・台風・噴火などの災害発生時に災害医療を行う医療機関を支援する病院です。病院としての機能はもちろん、**飲食料の備蓄**や**ヘリコプターの離着陸場**を備え、大規模災害時に対応できる能力を有しています。

県内では当院をはじめ、宮崎大学医学部附属病院ほか**11病院**が指定を受けています。

災害派遣医療チーム [DMAT(ディーマット)]

当院は、**災害派遣医療チーム [DMAT(ディーマット)]**を組織し、訓練の運営など、院内外で活動を行っています。チーム員は、国や県単位の災害訓練にも積極的に参加することで自己研鑽に励んでいます。

災害発生時にも適切な医療が提供できるよう、**隊員一丸**となって体制づくりに努めてまいります。



訓練の様子

情報の流れ

傷病者の流れ



トリアージエリア

傷病の緊急度や重症度に応じて治療優先度を決めます



現場指揮所

各エリアの情報収集や本部からの指示を伝達する役割



災害対策本部

現場への指示、外部（県・他医療機関）との調整

各エリアへ搬送

緑救護所(軽傷者)
緊急性低・歩行可能



黄救護所(中等症者)
数時間以内に治療必要



赤救護所(重傷者)
直ちに救命処置が必要



大規模災害発生時、災害拠点病院には多数の患者さんが来院することが予想されますが、全ての患者さんを一度に診察することはできません。

トリアージでは、決められたフローに沿って「歩行の可否」「呼吸」「脈」「意識」の4項目を評価し、傷病者を大きく4つのグループ（赤：重症、黄：中等症、緑：軽傷者、黒：治療対象外）に分けます。

今回の訓練では、トリアージを含め、災害発生時における**傷病者の受け入れ方法**などの確認を行いました。



当院では、万が一に備え、適切で最善な行動が取れるように、毎年訓練を行っています。

日南・串間市民の皆さまへのお願い

当院の「**駐車場**」は津波時緊急避難場所に指定されています。しかし、同時に**災害拠点病院**でもあるため**多数傷病者**が病院へ駆け込んでくること予想されます。自家用車で避難されると、渋滞や路上駐車の原因となり、**緊急車両の通行の妨げ**となります。



地域にお住まいの皆さまにおかれましては、**徒歩**での避難をお願いします。皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

「病院機能評価」の認定(5回目)を受けました!

当院は「日本医療機能評価機構の定める認定基準(3rdG: Ver3.0)を達成している」として、**令和6年12月6日付けで認定を受けました。**

当院は、高度で良質な医療を提供できるように日頃から、医療やサービスの向上に取り組んでいます。その取り組みについて、客観的な立場から評価を受けることで更なる改善活動を促進することを目的とし、令和6年8月に公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する「病院機能評価」を受審しました。

評価分野は、診療・ケア、医療安全、感染管理、教育研修、経営管理など多岐に渡ります。専門調査員が来院し、88項目について審査し、評価を行います。

受審に向け、当院職員が一丸となって改善活動を行い、**5回目**の認定を受けることができました。引き続き、患者サービスの向上のため取り組んでまいります。



(公財) 日本医療機能評価機構とは?

日本医療機能評価機構は、国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的に設立された公益財団法人です。質の高い医療を実現するために、病院機能評価をはじめ、医療安全に関する教育研修、医療事故情報のデータベース、診療ガイドラインの提供など、幅広い事業を実施しています。

【栄養管理科より】

当院では、一般食種(基本食、軟食、高蛋白食)を召し上がっている入院患者の方を対象に、**特別メニュー**を提供しております。

1食あたり26円(分娩等入院時は24円)の**追加料金**で、毎週金曜日のお昼に、特別な献立をお選びいただけます。今回は特別メニューから一部の料理をご紹介します。

豚の角煮



海鮮塩焼きそば



他にもすき焼き丼、エビチリソース炒め、スープパゲティ、豚の冷しゃぶといった魅力的で美味しい料理をお楽しみいただけます。

【大切なお知らせ】

【病棟再編について】

日南・串間医療圏の医療需要が今後も減少していくことが見込まれており、病棟再編による病床数の見直しを行いました。**令和6年12月**より、52床減の229床で運営していきます。

引き続き、中核病院としての役割を担い、適切な医療資源の提供に努めてまいります。

皆さまのご理解・ご協力をお願いします



【配茶サービス終了について】

食事サービスの一環として入院患者の方へ食前にお茶をお配りしておりましたが、安全面・衛生面を検討した結果、**令和6年12月1日(日)**をもって終了させていただきました。

皆さまには、大変ご不便をおかけしますが、今後は**自動販売機**や**1階の売店**をご利用ください。



キッチンカーがやって来ました!!



1月~3月にかけ、期間限定でキッチンカーによる食事の販売提供が行われました。寒い時期にはぴったりの温かい料理が提供され、職員同士の会話も弾んでおります。

今後もさまざまな業者さまにお声をかけながら、バラエティに富んだメニューを提供いただけるよう取り組んでまいります。来院の際は、是非お立ち寄りください。



宮崎県立日南病院 外来診療案内

令和7年2月現在

※当院への受診は、突然の重病や重傷など緊急やむを得ない場合を除き、**原則紹介状が必要**になります。

診療科		月	火	水	木	金	特殊診察等
内科※	(初診)	○	○ ☆	○	○	—	(火)…………… 気管支鏡 ☆宮崎大学医学部医師による診察 ※ FAX による初診予約制
	(再診)	○	○	○	○	☆	
循環器内科	(初診)	○	○	○	○	○	
	(再診)	○	○	○	○	○	
放射線科		—	—	☆	—	—	☆県立宮崎病院医師による診察 ※初診患者の診察は院内紹介のみ
外科※		○	○ ☆	○	○	—	(月)(火)(金)…………… 手術 (木)…………… 透視、ERCP ストーマ外来 (月)(木)…………… 甲状腺、乳腺・呼吸器 第3(火)…………… 乳腺 (☆宮崎大学医学部医師による診察) ※ FAX による初診予約制
脳神経外科	(初診)	○	—	○	—	○	(火の午後)(木)…………… 手術
	(再診)	○	○	○	—	○	
整形外科	(初診)	○	—	○	—	○	(火)(木)…………… 予約再診のみ (月)(火)(金)の初診受付は 8:30～10:00 (月)(火)(木)(金)の各午後…………… 手術
	(再診)	○	○	○	○	○	
脳神経内科		—	—	—	☆	—	☆宮崎大学医学部医師による診察
歯科口腔外科 (要予約)		○	○	—	○	○	(水の午前)…………… 手術
小児科※		○	○	○	○	○	(火)(木)の各午後2時…………… 検診 ※ FAX による初診予約制
耳鼻咽喉科 (要予約)		—	—	—	—	☆	受付時間：13:00～14:00 診察時間：13:30～16:30 ☆宮崎大学医学部医師による診察
眼科	(初診)	—	○	○	—	○	(火)(木)(金)の各午後…………… 検査 (月)(木の午後)…………… 手術
	(再診)	—	○	○	○	○	
泌尿器科		—	○	○	—	○	(月)(木)…………… 手術
皮膚科	(初診)	—	—	—	○ ☆	○	(火の午後)…………… 手術日 ☆宮崎大学医学部医師による診察
	(再診)	○	○	○	○	○	
産婦人科 (要予約)		○	○	○	○	○ ☆	(火)(金)…………… 予約再診のみ (火)(金)の午後…………… 手術 ☆宮崎大学医学部医師による診察

※精神科・心療内科は現在休診となっております。
 ※産婦人科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科は、患者様より電話予約

～当院外来のお知らせ～ <内科・小児科・外科>
 患者さんの待ち時間の軽減のため、**内科・小児科・外科**では、FAX での初診予約制を実施しております。つきましては、「かかりつけ病院」からの紹介・予約後に来院いただきますようお願いいたします。

広報編集委員会からのお知らせ

広報誌へのご意見・お問い合わせは右記のいずれかにご連絡ください。

- ・院内のご意見箱
- ・FAX：0987(23)5142
- ・県立日南病院ホームページ

▲ホームページはこちら。

ご意見お待ちしております!



編集後記

8月の日向灘地震、10月の記録的な大雨により被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。令和6年度を振り返りますと大きな災害が発生し、日頃の対策が何より大切だと実感したところです。いよいよ4月から新年度が始まります。新生活で予期せぬ事態が発生しても、日頃の準備を怠らず冷静に動きたいものです。令和7年度も広報誌「なんぷう」をよろしく願います。(広報編集委員会)